

まちづくり報告書

《令和3年度版》

花かお
い緑あふ
れ人輝く
まちこのす



鴻 巣 市

鴻巣市総合振興計画と『このす まちづくり報告書』

鴻巣市では、中長期的な視点に立ち、よりよい地域づくりのための様々な施策をバランスよく効率的に進めていくための基本的な指針として、鴻巣市が進むべき方向を明確に示すとともに、それに向かって行うべき政策・施策を体系化した、行財政運営の最上位計画である「総合振興計画」を策定しています。

また、平成29年度を始期とする「第6次鴻巣市総合振興計画」においては、将来都市像として「花かおり 緑あふれ 人輝くまち このす」を掲げ、前期5年間の基本計画（平成29年度～令和3年度）では、『人口減少の抑制と人口減少社会への適応（準備）』を最重要課題として、その課題解決のために特に中心となる基本事業を重点分野として設定し、戦略的に行財政運営を推進してきました。

この総合振興計画では、行政評価の考え方である目標及び達成度を成果指標として「見える化」し、「何を」「いつまでに」「どこまで」進めていくのか、また進んでいるのかを明らかにするため、28の施策と101の基本事業に270の成果指標を設定しています。

そして、「このす まちづくり報告書」は、設定した各指標の数値の推移から、まちづくりの達成度を報告するものとして、毎年度作成・公開しています。

市民目線で成果を重視する市政の推進のため、行政評価システムを有効に活用して『Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）』のマネジメントサイクルに基づく進行管理を行うことで、将来都市像である「花かおり 緑あふれ 人輝くまち このす」を目指し、取組を推進します。

目 次

1	まちづくり（施策達成度）報告の基本的考え方	
(1)	まちづくり報告の意義	1
(2)	まちづくりの目指すべき姿を成果指標（モノサシ）で示す総合振興計画	1
(3)	まちづくり報告の内容	2
(4)	総合振興計画の進行管理方法	2
2	総合振興計画の評価概況（令和３年度）	
(1)	まちづくり達成度の評価の概況	3
(2)	政策別の達成度の動向	5
(3)	施策・基本事業別の達成度の動向	1 1
①	施策の成果指標値の動向	1 1
②	基本事業の成果指標値の動向	1 1
(4)	一般会計決算（令和３年度）	2 0
3	施策・基本事業別評価表の見方	2 1

※各施策・基本事業別評価表につきましては、鴻巣市のホームページから御覧になれます。

【ホームページの見かた】

①「鴻巣市のホームページ」にアクセスします。

<http://www.city.kounosu.saitama.jp/index.html>



②トップ画面上部の「**市政情報**」にカーソルを合せ、「**市政運営**」をクリックします。



③「**行政評価**」をクリックします。



④「**施策・基本事業評価（まちづくり報告書）**」をクリックします。



⑤「**施策・基本事業評価（まちづくり報告書）《令和３年度版》**」をクリックします。



⑥まちづくり報告書の政策・施策一覧が出てきます。

御覧になりたい部分をクリックするとPDFファイル形式で表示されます。



1 まちづくり(施策達成度)報告の基本的考え方

(1) まちづくり報告の意義

本市では、平成29年3月に第6次鴻巣市総合振興計画（以下「総合振興計画」という。）を策定し、以下の3つの基本理念と、将来都市像を定めました。

3つの基本理念

- ・すべての「人」が文化に親しみ、安全・安心、そして快適な暮らしを守るまちづくり
- ・「花」を生かした個性的で魅力的なまちづくり
- ・河川や田園など豊かで美しい「緑」を守り育てるまちづくり



将来都市像

花 かお い 緑 あひ れ 人 ほく ま ち づ く り の す

総合振興計画とは、3つの基本理念と将来都市像を実現するため、鴻巣市の目指すまちづくりを示した「まちづくりの設計図」と呼ぶべきものであり、その設計図に基づき、平成29年度から令和8年度までの10年の期間で事業を展開しています。

この事業展開にあたっては、平成29年度から令和3年度の前期基本計画と令和4年度から令和8年度の後期基本計画を定め、この基本計画の中で各施策における目標及び達成度を測る成果指標を設定しています。

このまちづくり報告書では、その「設計図」どおりにまちづくりが順調に進んでいるか、遅れている分野はないかなど、分野別の財源の使われ方や施策・基本事業の状況について、成果指標を用いて市民に分かりやすく伝えていくことにより、市としての説明責任を果たします。

(2) まちづくりの目指すべき姿を成果指標（モノサシ）で示す総合振興計画

まちづくりの設計図である総合振興計画では、「何を」「いつまでに」「どこまで」進めていくのか、また、進んでいるのかを明らかにするために、28の施策と101の基本事業に、270の成果指標を設定しています。

目標指標	成果指標	現状値 (平成27年度)	目標の方向	目標値 (平成33年度)
	1,000人あたりの交通事故件数 単位 件	2.96	↓	2.60
	毎年1月から12月までの年間交通事故件数を人口1,000人あたりに置き換えて算出した件数であり、市内の交通環境の安全性を測る指標です。			
目標指標	市内の移動手段に不便を感じている市民の割合 単位 %	3.50	↓	3.14
	まちづくり市民アンケートにて、通勤、通学、買物などをするのに交通手段に「非常に不便を感じ困っている」と回答した市民の割合であり、市内の交通環境の充実度を測る指標です。			

(3) まちづくり報告の内容

本報告書は、270の指標値の推移から、施策達成度を報告するものです。

まちづくりの成果として、総合振興計画の目指すまちづくりの実現や市民の満足度向上が市の役割であり、『施策目的の達成度＝成果』を数値で示すことで、わかりやすく市民の皆さんに報告するものです。

(4) 総合振興計画の進行管理方法

総合振興計画の目指すまちづくりを施策体系でとらえ、『行政評価（PDCAサイクル）』に基づく進行管理を行います。

～総合振興計画で設定された成果指標の目標値達成のために～

Plan（計画）：見直し内容等を次年度の予算案や事業執行方法に反映
Do（実施）：事業の実施
Check（評価）：成果指標の状況把握と原因分析・評価
Act（改善）：評価結果に基づき見直し内容の決定

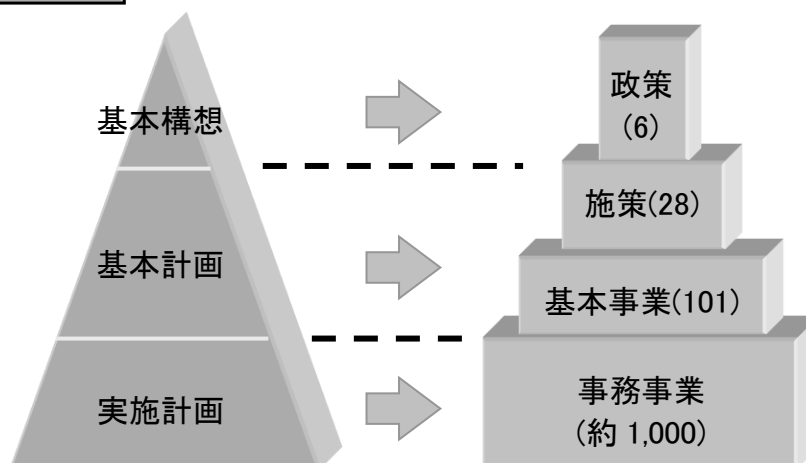


行政評価は、総合振興計画の体系に基づいて、政策・施策・基本事業・事務事業の4階層による評価で構成しており、毎年4～10月に前年度の成果指標の数値を把握、その原因を分析・評価し、次年度の方向性を検討します。

事務事業については、事務事業評価表で前年度の事業コストや活動状況、成果について状況把握を行い、基本事業の目的達成に向けた次年度の方向性を検討します。

施策・基本事業については、施策を構成する基本事業の評価などから施策の目的達成に向けた進捗状況を評価し、まちづくり報告書としてまとめ、公表します。

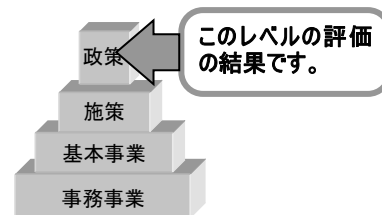
総合振興計画の体系



2 総合振興計画の評価概況(令和3年度)

(1) まちづくり達成度の評価の概況

ここでは、総合振興計画に基づくまちづくりの達成度について、施策と基本事業の各成果指標値の推移を基に、前期目標値に対し、「達成」「未達成も基準値より改善」「横ばい or 悪化」「比較不可」の4つの評価を行い、その結果を政策ごとにお天気マークで図示しています。



政策別の達成度

政策名	平均 評点	マーク	政策名	平均 評点	マーク
01 安全・安心に関する政策 ～安全・安心に暮らせるまちづくり～	2.3 点		04 都市基盤に関する政策 ～住みたい・住んでよかったと思える快適なまちづくり～	2.6 点	
02 保健・福祉・医療に関する政策 ～いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり～	2.2 点		05 産業に関する政策 ～賑わいと活力と魅力を創出できるまちづくり～	2.1 点	
03 教育・文化に関する政策 ～子どもから大人まで、生涯にわたる学びと文化が根付くまちづくり～	1.6 点		06 市民協働・行政運営に関する政策 ～市民協働による、一人一人が主役のまちづくり～	1.9 点	

《お天気マークの考え方》

「前期目標値」と「令和3年度実績値 or 平成29年度～令和3年度実績値の平均値」を比較し、施策・基本事業の前期目標値を達成している場合は3点、未達成ではあるものの基準値（平成27年度）より向上している場合は2点、横ばい or 悪化している場合は1点の評点を与え、それぞれの政策内における評点の平均点（満点は3点）により、次の表のようにお天気マークで図示しています。

政策別の達成状況の凡例

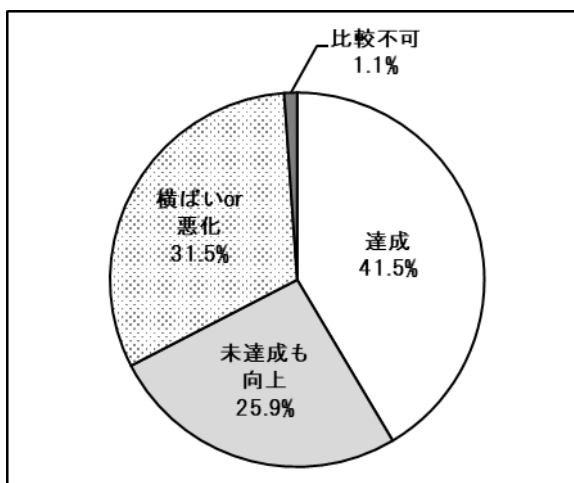
政策内評点の平均点	マーク	評価	判定区分	内 容
2.6 ～ 3 点		晴れ	順 調	目標値を達成しているものが多く、順調に推移したもの。
2.2 ～2.5 点		曇りのち 晴れ	改善傾向	目標値を達成、基準値よりも向上しているものが多く、改善傾向にあったもの。
1.8 ～2.1 点		曇り	横 ば い	目標値を達成と未達成であるものが半々程度だったもの。
1.4 ～1.7 点		曇りのち 雨	悪化傾向	成果指標値が横ばい、悪化しているものが多く、悪化傾向にあったもの。
1.0 ～1.3 点		雨	不 調	成果指標値が横ばい、悪化しているもの大半を占め、成果が期待どおり現れなかったもの。

各施策、基本事業の成果指標値の動向をまとめると、次の表のようになります。

政策別の施策、基本事業の成果指標値の動向

政策名	指標数					評点計	平均評点
	達成	未達成も 向上	横ばい or 悪化	比較不可	合計		
1 安全・安心に関する政策	28	18	10	2	58	130	2.3 点
2 保健・福祉・医療に関する政策	31	14	21	1	67	142	2.2 点
3 教育・文化に関する政策	7	11	27	0	45	70	1.6 点
4 都市基盤に関する政策	21	9	2	0	32	83	2.6 点
5 産業に関する政策	11	9	8	0	28	59	2.1 点
6 市民協働・行政運営に関する政策	14	9	17	0	40	77	1.9 点
計	112	70	85	3	270		
全体に占める割合(%)	41.5%	25.9%	31.5%	1.1%	100%		

※平均評点＝評点計÷指標数合計(比較不可を除く)



第6次鴻巣市総合振興計画の前期基本計画において設定された270の成果指標について、『前期目標値』と『令和3年度実績値 or 平成29年度～令和3年度実績値の平均値』を比較し、達成された指標が「41.5%」、未達成であるものの基準値（平成27年度）と比較して向上した指標が「25.9%」と、7割弱に一定の成果を上げられたと評価できる結果となりました。

成果指標値の動向を、総合振興計画で定める6つの政策別に見ると、「政策4 都市基盤に関する政策」が、最も高い達成度となっており、平成17年の合併以降、合併特例債を有効に活用しながら、鴻巣駅東口市街地再開発事業

をはじめ、北新宿及び広田地区における土地地区画整理事業、幹線道路や生活道路等の市内全域にわたる道路交通網の整備事業などを実施した結果と考えます。

一方、「政策3 教育・文化に関する政策」については、基準値と比較して横ばい or 悪化した成果指標が半数以上となっています。施策における全ての成果指標において「達成」又は「未達成も向上」となっているものの、基本事業においてイベント等の参加者数や施設の利用者数を対象とした成果指標が悪化しています。

全体を通して、新型コロナウイルス感染症拡大による施設の使用制限、イベントの縮小・中止、各地域団体における活動自粛等により、計画どおりの事業推進がかなわなかったことから、目標値を未達成となった指標が多くなっています。

引き続き、限られた予算の中で最大限の成果を上げるとともに、後期基本計画において設定した各指標の目標値達成に向け、行政評価に基づく事業展開を図り、多様化、複雑化する市民ニーズに応えられるまちづくりを進めます。

(2) 政策別の達成度の動向

政策 1

安全・安心に関する政策

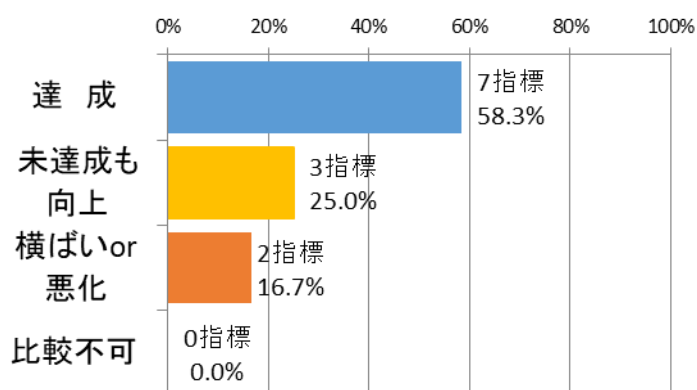
【お天気マーク】



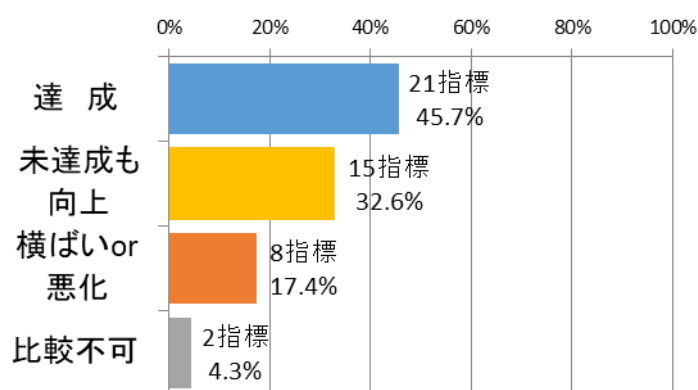
1-1	生活環境の整備
1-2	上水道の安定供給
1-3	汚水処理の推進
1-4	資源循環型社会・低炭素社会の形成

1-5	交通環境の充実
1-6	防犯対策の推進
1-7	防災・減災対策の推進

◆施策の成果指標の動向



◆基本事業の成果指標の動向



《まちづくりが進んだ主な項目》

◆施策

- 「生活環境について、快適で安全に住めると思う市民の割合」は、目標値 73.4%に対し、令和3年度実績値では 75.6%となり、2.2 ポイント上回りました。(施策 1-1)
- 「1,000 人あたりの交通事故件数」は、目標値 2.60 件に対し、令和3年度実績値では 1.50 件まで減少しました。(施策 1-5)

◆基本事業

- 「公共下水道整備率」は、目標値 95.3%に対し、令和3年度実績値では 96.7%となり、1.4 ポイント上回りました。(施策 1-3)
- 「自主防災組織率」は、目標値 66.0%に対し、令和3年度実績値では 68.1%となり、2.1 ポイント上回りました。(施策 1-7)

《さらなる取組が求められる主な項目》

◆施策

- 「河川における水質値（BOD）（直近5年間平均）」は、基準値 3.5mg/リットルに対し、令和3年度実績値では 8.9mg/リットルとなり、5.4mg/リットル悪化しました。(施策 1-3)
- 「低炭素社会を意識して生活している市民の平均実践項目数」は、基準値 4.58 個に対し、令和3年度実績値では 4.17 個となり、0.41 個減少しました。(施策 1-4)

◆基本事業

- 「資源化率」は、基準値 29.1%に対し、令和3年度実績値では 24.3%となり、4.8 ポイント低下しました。(施策 1-4)
- 「消防団員の定員充足率」は、基準値 95.9%に対し、令和3年度実績値では 88.4%となり、7.5 ポイント低下しました。(施策 1-7)

政策 2

保健・福祉・医療に関する政策

【お天気マーク】



2-1 健康づくりの推進

2-4 高齢者福祉の推進

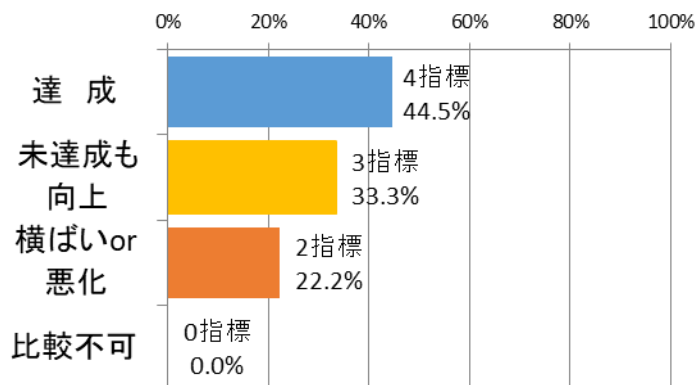
2-2 地域福祉の推進

2-5 障がい者（児）福祉の充実

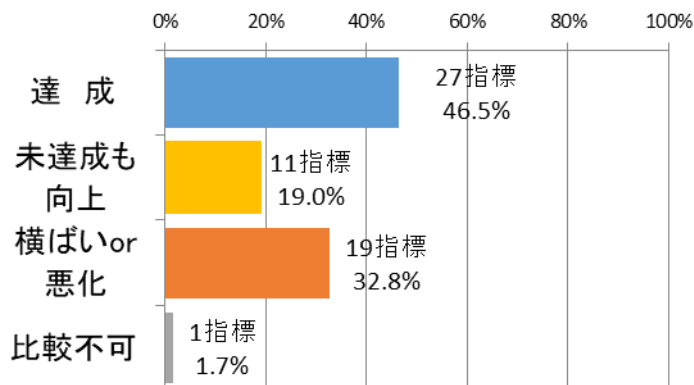
2-3 子ども・子育て支援の充実

2-6 セーフティネットの推進

◆施策の成果指標の動向



◆基本事業の成果指標の動向



《まちづくりが進んだ主な項目》

◆施策

- ・「健康寿命」の目標値に対する令和3年度実績値は、男性が 17.05 年に対し 18.30 年、女性が 19.71 年に対し 20.97 年となり、男性は1.25年、女性は1.26年上回りました。（施策2-1）
- ・「地域単位での福祉活動で相互扶助ができていると思う市民の割合」は、目標値 35.0%に対し、令和3年度実績値では 38.7%となり、3.7ポイント上回りました。（施策2-2）

◆基本事業

- ・「むし歯のない3歳児の割合」は、目標値 89.5%に対し、令和3年度実績値では 93.1%となり、3.6ポイント上回りました。（施策2-3）
- ・「状態にあった療育・指導を受けていると思う保護者割合」は、目標値 90.0%に対し、令和3年度実績値では 92.9%となり、2.9ポイント上回りました。（施策2-5）

《さらなる取組が求められる主な項目》

◆施策

- ・「合計特殊出生率」は、基準値 1.24 人に対し、令和3年度実績値では 1.10 人となり、0.14人減少しました。（施策2-3）
- ・「自立している高齢者の割合」は、基準値 87.4%に対し、令和3年度実績値では 87.4%となり、横ばいとなっています。（施策2-4）

◆基本事業

- ・「福祉のボランティア及びNPO団体数」は、基準値 143 団体に対し、令和3年度実績値では 100 団体となり、43団体減少しました。（施策2-2）
- ・「人口1,000人あたり婚姻率」は、基準値 3.8‰に対し、令和3年度実績値では 3.4‰となり、0.4ポイント低下しました。（施策2-3）

政策 3

教育・文化に関する政策

【お天気マーク】

3-1

学校教育の充実

3-3

スポーツの振興

3-2

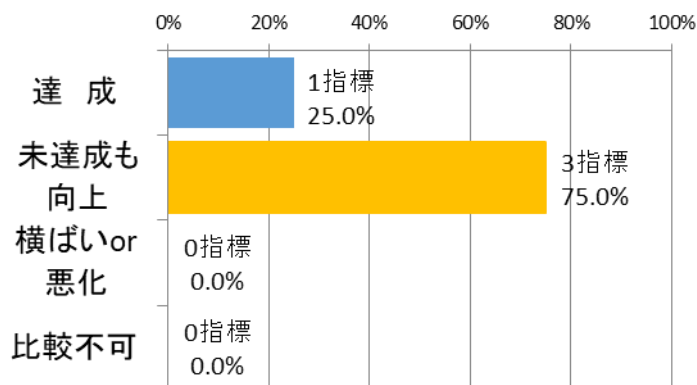
市民文化・生涯学習の充実

3-4

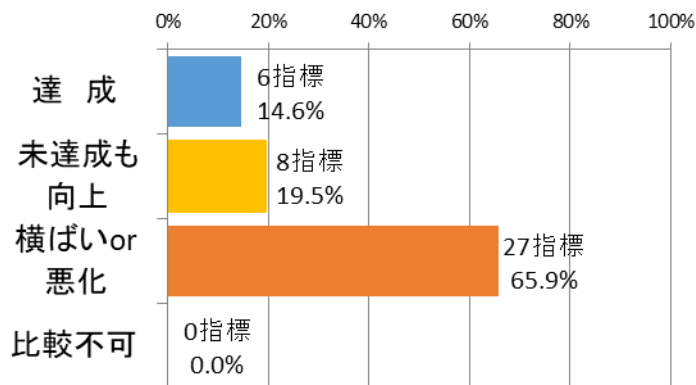
人権尊重の推進



◆施策の成果指標の動向



◆基本事業の成果指標の動向



《まちづくりが進んだ主な項目》

◆施策

- 「学校での生活に満足していると回答している児童生徒の割合」は、基準値 90.8% に対し、令和 3 年度実績値では 92.5% となり、1.7 ポイント向上しました。(施策 3-1)
- 「週 1 回以上スポーツをする 18 歳以上の市民の割合」は、目標値 45.0% に対し、令和 3 年度実績値では 59.4% となり、14.4 ポイント上回りました。(施策 3-3)

◆基本事業

- 「生涯学習の場・施設が充足していると思う市民の割合」は、基準値 76.2% に対し、令和 3 年度実績値では 79.5% となり、3.3 ポイント向上しました。(施策 3-2)
- 「スポーツの場・施設の充足満足度」は、目標値 70.0% に対し、令和 3 年度実績値では 71.0% となり、1.0 ポイント上回りました。(施策 3-3)

《さらなる取組が求められる主な項目》

◆基本事業

- 「埼玉県学力・学習状況調査の正答率において、県平均を上回った学校の割合（中学校）」は、基準値 53.1% に対し、令和 3 年度実績値では 46.9% となり、6.2 ポイント低下しました。(施策 3-1)
- 「スポーツ団体登録者数」は、基準値 8,378 人に対し、令和 3 年度実績値では 6,871 人となり、1,507 人減少しました。(施策 3-3)

政策 4

都市基盤に関する政策

【お天気マーク】

4-1 調和と魅力ある土地利用の推進

4-4 市街地の整備

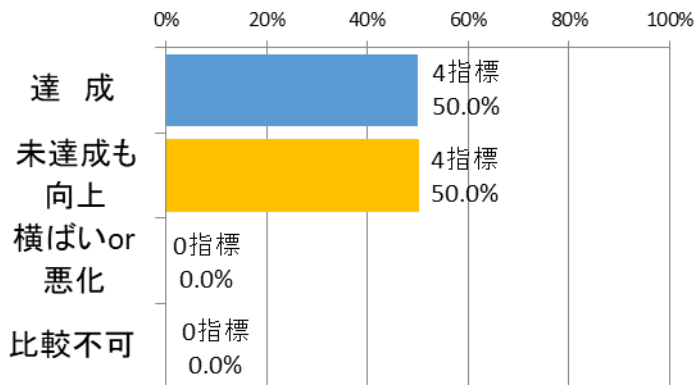
4-2 道路の整備

4-5 公園・緑の整備と保全

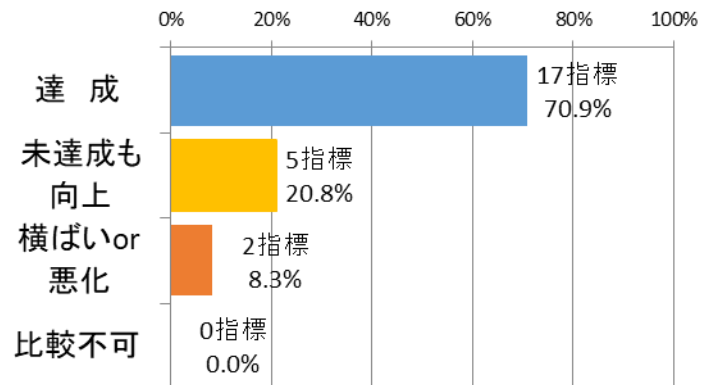
4-3 雨水対策の推進



◆施策の成果指標の動向



◆基本事業の成果指標の動向



《まちづくりが進んだ主な項目》

◆施策

- ・「生活道路の整備に関する満足度」は、目標値 72.0% に対し、令和 3 年度実績値では 72.2% となり、0.2 ポイント上回りました。(施策 4-2)
- ・「身近に緑に親しめる環境があると思う市民の割合」は、目標値 84.0% に対し、令和 3 年度実績値では 90.7% となり、6.7 ポイント上回りました。(施策 4-5)

◆基本事業

- ・「土地区画整理事業施行区域内人口」は、目標値 2,924 人に対し、令和 3 年度実績値では 3,253 人となり、329 人上回りました。(施策 4-4)
- ・「生物多様性が保たれていると思う市民の割合」は、目標値 78.7% に対し、令和 3 年度実績値では 81.0% となり、2.3 ポイント上回りました。(施策 4-5)

《さらなる取組が求められる主な項目》

◆基本事業

- ・「生活道路改良延長」は、基準値 3,078m に対し、令和 3 年度実績値では 1,212m となり、1,866m 減少しました。(施策 4-2)
- ・「排水路整備延長」は、基準値 4,076.3m に対し、令和 3 年度実績値では 629.9m となり、3,446.4m 減少しました。(施策 4-3)

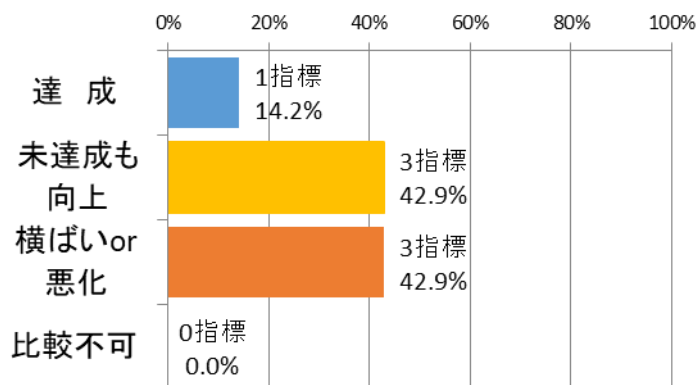


5-1 商工業の振興

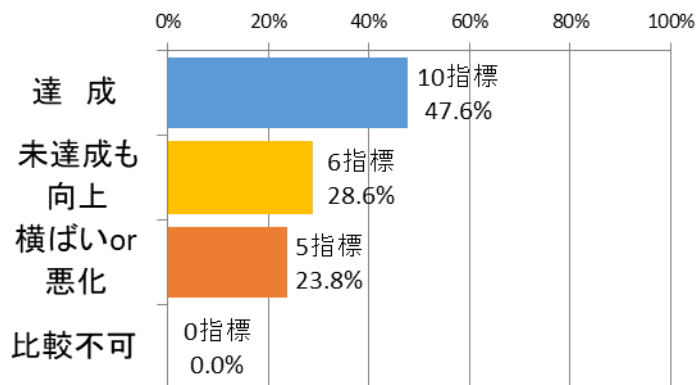
5-2 農業の振興

5-3 観光の振興

◆施策の成果指標の動向



◆基本事業の成果指標の動向



《まちづくりが進んだ主な項目》

◆施策

- ・「市内事業所数（確定申告に基づく法人登録件数）」は、基準値 2,149 件に対し、令和3年度実績値では 2,190 件となり、51 件増加しました。（施策5-1）
- ・「農業法人税割額」は、目標値 600 千円に対し、令和3年度実績値では 1,733 千円となり、1,133 千円上回りました。（施策5-2）

◆基本事業

- ・「新規法人登録件数」は、目標値 104 件に対し、令和3年度実績値では 133 件となり、29 件上回りました。（施策5-1）
- ・「マスコミへの露出件数 新聞（朝日、毎日、読売、埼玉）、テレビ、ラジオ」は、目標値 20 件に対し、令和3年度実績値では 55 件となり、35 件上回りました。（施策5-3）

《さらなる取組が求められる主な項目》

◆施策

- ・「花き出荷額」は、基準値 1,894,352 千円に対し、令和3年度実績値では 1,700,379 千円となり、193,973 千円減少しました。（施策5-2）
- ・「観光客入れ込み客数」は、基準値 1,557,620 人に対し、令和3年度実績値では 464,142 人となり、1,093,478 人減少しました。（施策5-3）

◆基本事業

- ・「日用品・食料品を市内で買う市民の割合」は、基準値 78.0% に対し、令和3年度実績値では 72.2% となり、5.8 ポイント低下しました。（施策5-1）
- ・「認定農業者数」は、基準値 179 人に対し、令和3年度実績値では 162 人となり、17 人減少しました。（施策5-2）

政策 6

市民協働・行政運営に関する政策

【お天気マーク】

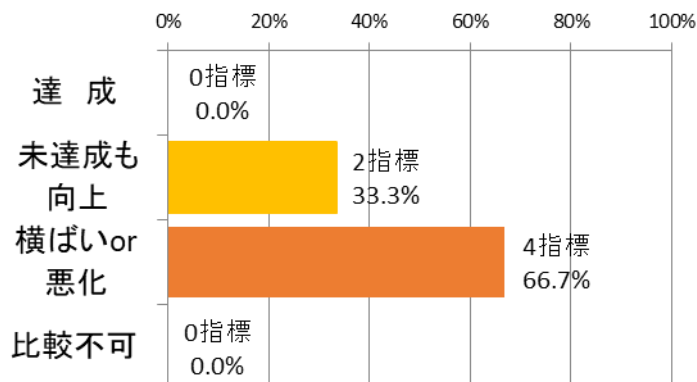


6-1 コミュニティ活動の推進

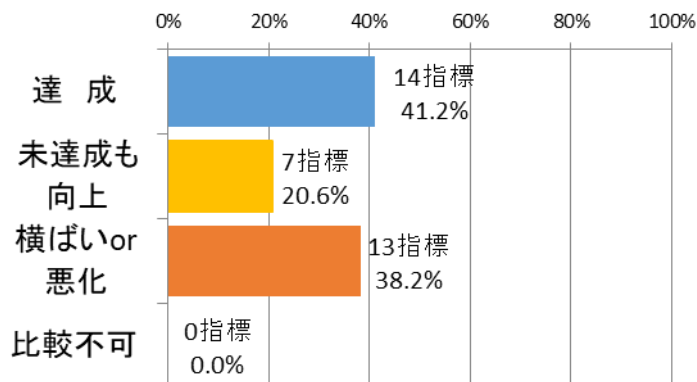
6-2 開かれた市政の推進

6-3 効率的な行財政運営の推進

◆施策の成果指標の動向



◆基本事業の成果指標の動向



《まちづくりが進んだ主な項目》

◆施策

- 「ボランティア・NPO活動を行った市民の割合」は、基準値 7.6%に対し、令和3年度実績値では 8.9%となり、1.3ポイント向上しました。(施策6-1)
- 「市民協働のまちづくりが進められていると思う市民の割合」は、基準値 54.7%に対し、令和3年度実績値では 56.7%となり、2.0ポイント向上しました。(施策6-2)

◆基本事業

- 「シティプロモーション活動のプレスリリース件数」は、目標値 12件に対し、令和3年度実績値では 32件となり、20件上回りました。(施策6-2)
- 「民間活力導入件数」は、目標値 90件に対し、令和3年度実績値では 92件となり、2件上回りました。(施策6-3)

《さらなる取組が求められる主な項目》

◆施策

- 「過去1年間に自治会活動に参加したことがある市民の割合」は、基準値 40.3%に対し、令和3年度実績値では 33.9%となり、6.4ポイント低下しました。(施策6-1)
- 「鴻巣市・市政に関心を持っている市民の割合」は、基準値 66.0%に対し、令和3年度実績値では 64.7%となり、1.3ポイント低下しました。(施策6-2)

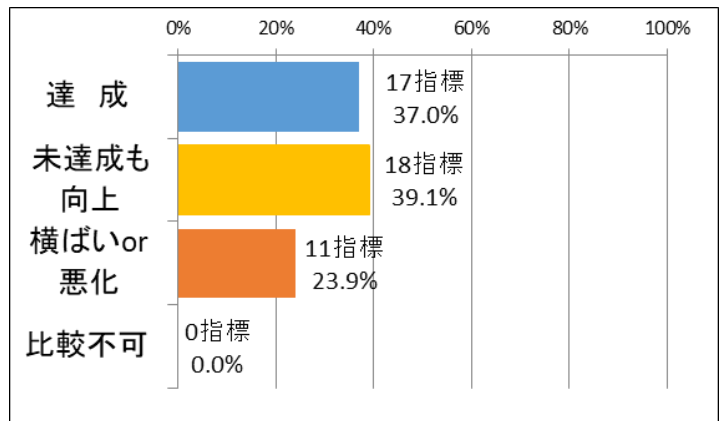
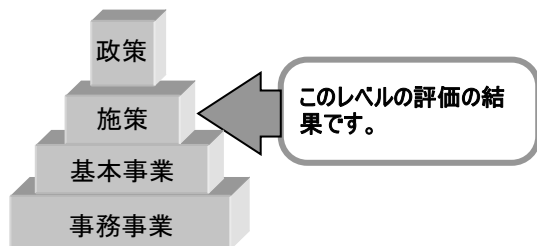
◆基本事業

- 「広報紙の閲読率」は、基準値 87.3%に対し、令和3年度実績値では 82.9%となり、4.4ポイント低下しました。(施策6-2)
- 「市民1人あたりの公共施設等維持管理費」は、基準値 2,915円に対し、令和3年度実績値では 4,216円となり、1,301円増加しました。(施策6-3)

(3) 施策・基本事業別の達成度の動向

①施策の成果指標値の動向

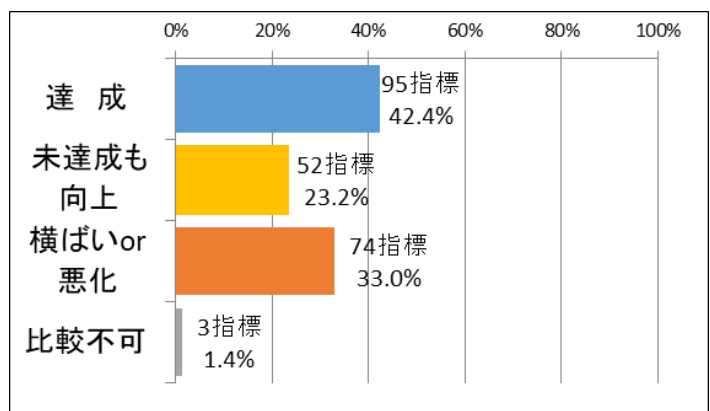
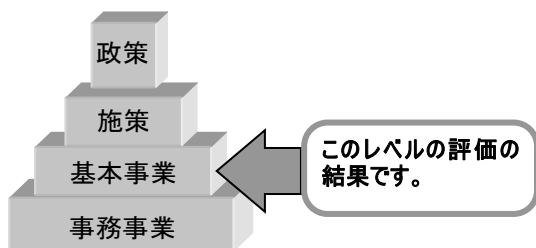
施策に設定された46の成果指標について、目標値を達成した指標が17、未達成ではあるものの基準値より向上した指標が18、横ばい or 悪化した指標が11ありました。



施策の成果指標値の動向を政策別に見ると、目標値を「達成」又は「未達成も向上」となった割合は、それぞれ「政策1 安全・安心に関する政策」は83.3%、「政策2 保健・福祉・医療に関する政策」は77.8%、「政策3 教育・文化に関する政策」は100%、「政策4 都市基盤に関する政策」は100%、「政策5 産業に関する政策」は57.1%、「政策6 市民協働・行政運営に関する政策」は33.3%となっています。

②基本事業の成果指標値の動向

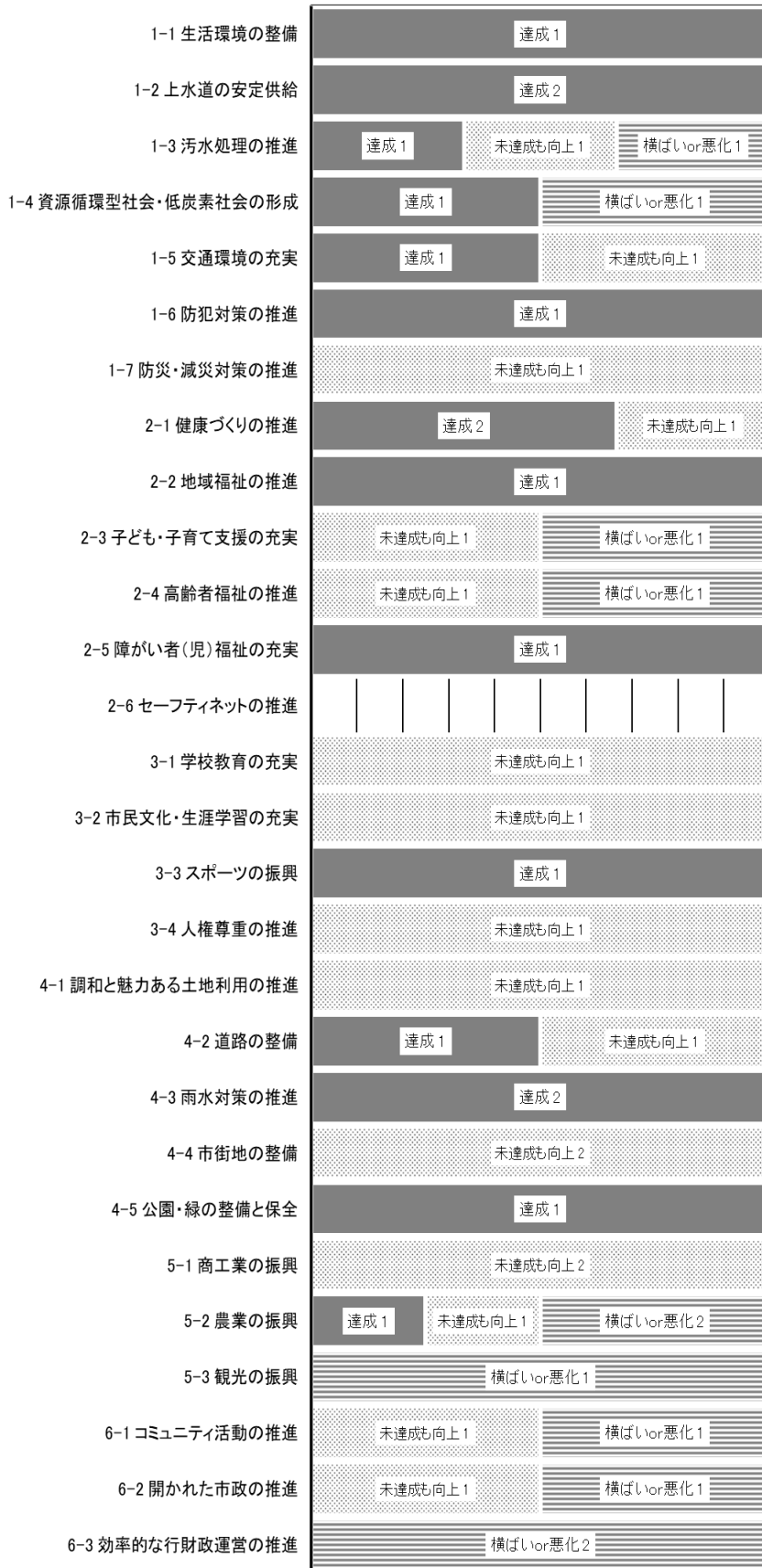
基本事業に設定された224の成果指標について、目標値を達成した指標が95、未達成ではあるものの基準値より向上した指標が52、横ばい or 悪化した指標が74、比較不可の指標が3ありました。



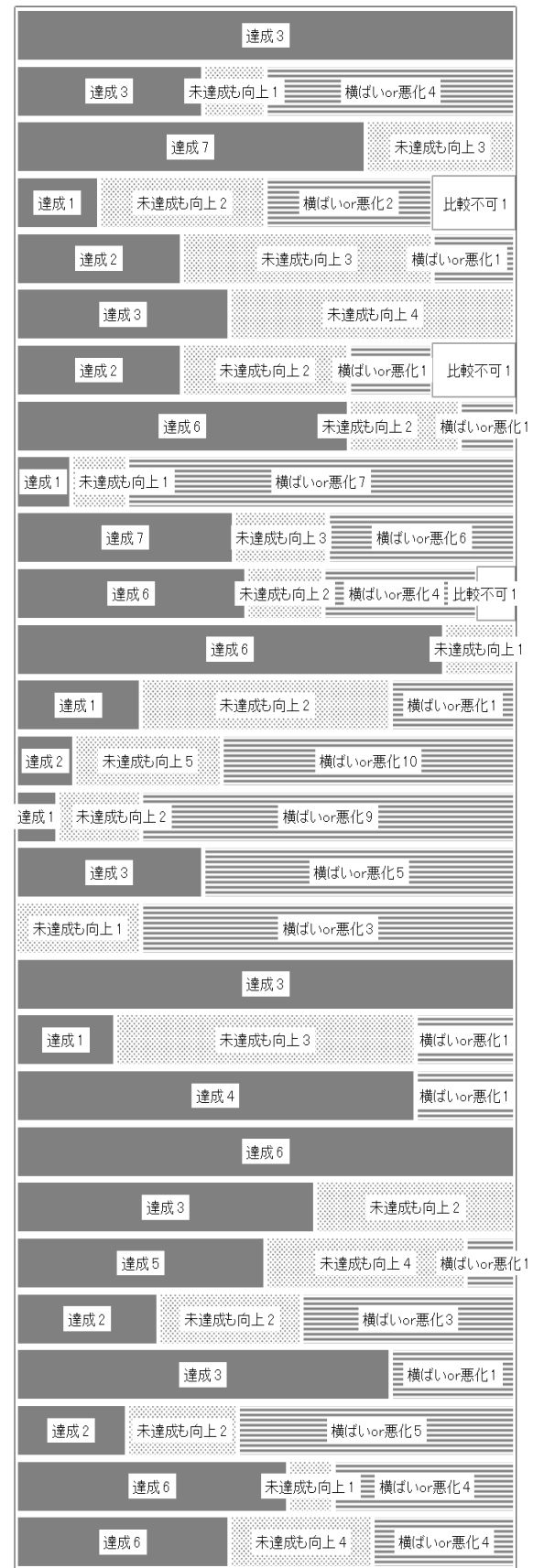
基本事業の成果指標値の動向を政策別に見ると、目標値を「達成」又は「未達成も向上」となった割合は、それぞれ「政策1 安全・安心に関する政策」は78.3%、「政策2 保健・福祉・医療に関する政策」は65.5%、「政策3 教育・文化に関する政策」は34.1%、「政策4 都市基盤に関する政策」は91.7%、「政策5 産業に関する政策」は76.2%、「政策6 市民協働・行政運営に関する政策」は61.8%となっています。

[施策別の成果指標値の動向]

施策の成果指標値動向



基本事業の成果指標値動向



[施策・基本事業別成果指標一覧

色つきの部分は施策の評価です]

政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
1	1		生活環境について、快適で安全に住めるとする市民の割合	%	73.4	76.9	75.6	75.9	73.4	○
1	1	1	事業所、事業者起因する公害苦情件数	件	80	11	15	26.2	80	○
1	1	1	法・条例、各種基準違反件数	件	0	0	0	0	0	○
1	1	2	個人起因する公害苦情件数	件	310	195	154	200	310	○
1	2		水質基準不適合率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	○
1	2		年間給水制限日数	日	0	0	0	0	0	○
1	2	1	水道施設利用率	%	56.7	57.9	56.4	57.3	57.0	○
1	2	1	浄水場事故割合	件/10年・ 箇所	0	0.14	0.14	0.06	0	×
1	2	1	管路の事故割合	件/100km	0	9.4	2.8	4.6	0	×
1	2	2	水源の水質事故件数	件	0	0	0	0	0	○
1	2	2	総トリハロメタン濃度水質基準比率	%	27.0	19.1	19.1	23.8	30.0	○
1	2	3	水道事業営業収支比率	%	102.1	87.8	90.3	95.4	103.0	×
1	2	3	水道料金回収率	%	105.3	89.5	92.5	97.6	106.0	×
1	2	3	有収率	%	91.4	91.3	92.8	91.1	93.0	△
1	3		河川における水質値(BOD)(直近5年間平均)	mg/リットル	3.5	9.0	8.9	8.3	3.5	×
1	3		河川における水質値(SS)(直近5年間平均)	mg/リットル	10.6	8.6	8.4	8.6	10.6	○
1	3		汚水処理人口普及率	%	86.7	89.1	89.4	88.5	92.7	△
1	3	1	公共下水道整備率	%	93.2	97.5	96.7	96.3	95.3	○
1	3	2	水洗化率(公共下水道)	%	94.1	94.7	94.9	94.8	95.9	△
1	3	2	水洗化率(農業集落排水)	%	90.7	91.9	93.6	91.8	91.0	○
1	3	2	公共下水道の未接続世帯数	世帯	2,046	2,131	2,110	1,985	1,630	△
1	3	2	農業集落排水の未接続世帯数	世帯	108	52	37	63	90	○
1	3	3	合併処理浄化槽普及率	%	10.9	22.3	26.1	17.5	16.3	○
1	3	3	転換による合併処理浄化槽設置数	基	1,055	1,237	1,288	1,204	1,175	○
1	3	4	維持管理における公共下水道及び農業集落排水施設の不 具合件数	件	34	27	26	28	24	△
1	3	4	有収率(公共下水道)	%	79.7	80.3	81.3	80.6	81.2	○
1	3	4	有収率(農業集落排水)	%	83.2	86.8	92.0	85.5	87.0	○
1	4		ごみの減量化・リサイクルに意識をもって生活している市民 の平均実践項目数	個	2.95	3.92	4.03	3.89	2.95	○
1	4		低炭素社会を意識して生活している市民の平均実践項目数	個	4.58	3.95	4.17	4.13	4.58	×
1	4	1	1人1日あたりのごみ排出量	g	788	770	790	777	764	△
1	4	2	資源化率	%	29.1	23.3	24.3	26.1	29.1	×
1	4	3	1人あたり可燃ごみ・不燃ごみ収集運搬費用	円	1,924	2,033	2,276	2,061	1,924	×
1	4	3	1人あたり可燃・不燃ごみ処理費用	円	4,765	4,690	4,736	4,789	4,765	○
1	4	4	太陽光発電機器、太陽熱利用機器等の再生可能エネ ルギーを利用している市民の割合	%	7.5	11.3	10.5	10.2	15.7	△
1	4	4	再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の軽減措 置を受けている事業者の償却資産申告書決定額	千円	882,789	—	—	—	4,033,885	—

政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
1	5		1,000人あたりの交通事故件数	件	2.96	1.72	1.50	2.26	2.60	○
1	5		市内の移動手段に不便を感じている市民の割合	%	3.50	2.05	3.77	3.42	3.14	△
1	5	1	ルール違反による事故件数	件	353	203	177	268	311	○
1	5	1	幹線道路の歩道整備率	%	33.4	35.1	35.2	34.7	37.8	△
1	5	1	カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設の新設・修繕の対応率	%	70.4	92.7	77.6	87.3	79.8	○
1	5	1	交通ルールを守っている市民の割合	%	82.2	86.0	83.8	84.4	93.1	△
1	5	2	バスの利便性に関する満足度	%	57.1	65.3	64.2	60.6	64.7	△
1	5	2	コミュニティバスの年間利用者数	人	522,753	341,172	386,173	457,638	604,070	×
1	6		1,000人あたりの犯罪発生件数	件	6.43	5.02	4.54	5.63	5.87	○
1	6	1	防犯対策の平均実践項目数(全8項目)	個	2.07	1.93	2.23	2.02	2.50	△
1	6	2	地域防犯組織数	団体	127	130	125	129	133	△
1	6	2	夜道を安心して歩けると思う市民の割合	%	58.8	82.3	81.6	73.1	62.0	○
1	6	2	管理不全な空家の解消割合	%	53.8	56.6	53.3	58.0	59.8	△
1	6	3	消費トラブルを防ぐ方策を知っている市民の割合	%	89.4	90.7	91.2	90.9	92.0	△
1	6	3	消費生活相談件数	件	449	443	393	481	471	○
1	6	4	校内・登下校での被害件数(犯罪に巻き込まれた件数)	件	0	0	0	0	0	○
1	7		市民、地域、行政が連携した防災・減災体制に安心感を持っている市民の割合	%	79.8	82.0	81.0	79.7	88.8	△
1	7	1	避難所(一時集合場所を含む)を知っている市民の割合	%	54.2	52.3	56.9	53.7	61.0	△
1	7	1	日頃から防災・減災に向けての備えをしている市民の実践項目(全12項目)に対する割合	%	15.9	11.8	—	—	28.0	—
1	7	2	自主防災組織率	%	59.1	63.5	68.1	63.5	66.0	○
1	7	2	災害時の支援協定数	件	34	60	64	51	40	○
1	7	3	消防水利施設の充足率	%	70.5	72.7	71.1	71.7	72.0	△
1	7	3	消防団員の定員充足率	%	95.9	90.9	88.4	92.0	100.0	×
2	1		自分自身を健康だと思う市民の割合	%	86.1	86.7	86.3	87.1	90.0	△
2	1		健康寿命(男性)	年	16.82	18.11	18.30	17.86	17.05	○
2	1		健康寿命(女性)	年	19.57	20.79	20.97	20.49	19.71	○
2	1	1	健康のために市民が取組んでいる生活習慣の項目数(全14項目)	個	5.97	5.38	5.92	5.77	6.00	×
2	1	2	この1年間に健康診断や人間ドック、がん検診を受ける市民の割合	%	71.3	75.0	77.6	76.9	72.0	○
2	1	2	がん2次検診受診者数の割合	%	61.3	58.6	59.8	61.6	70.0	△
2	1	3	かかりつけ医がいる市民の割合	%	63.7	68.0	68.8	67.0	65.0	○
2	1	3	かかりつけ薬局がある市民の割合	%	43.2	43.9	44.0	43.7	45.0	△
2	1	3	救急の時に利用できる医療機関や電話相談窓口を知っている市民の割合	%	80.6	86.0	86.2	86.7	85.0	○
2	1	3	市内の医療提供体制に関する満足度	%	57.4	72.9	70.4	68.0	62.0	○
2	1	4	国民健康保険1人あたり医療費	円	335,501	339,276	374,305	356,538	376,785	○
2	1	5	国民健康保険税 現年度収納率	%	93.9	97.3	97.4	96.8	94.5	○

政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
2	2		地域単位での福祉活動で相互扶助ができていると思う市民の割合	%	33.8	35.7	38.7	36.9	35.0	○
2	2	1	福祉ボランティアに参加した市民の割合	%	14.4	10.9	13.3	13.0	20.0	×
2	2	1	地域コーディネーター数	人	70	71	71	69	80	△
2	2	1	福祉のボランティア及びNPO団体数	団体	143	115	100	109	170	×
2	2	2	地区懇談会を開催した支部社会福祉協議会の割合	%	87.5	25.0	25.0	65.0	100.0	×
2	2	2	民生委員・児童委員の相談件数	件	3,127	2,520	2,951	2,726	4,040	×
2	2	3	市民後見人研修会の参加人数	人	—	23	18	22.8	100	×
2	2	4	近隣とのコミュニケーション・交友関係が構築されている市民の割合	%	42.3	39.0	38.1	40.6	55.0	×
2	2	4	避難行動要支援者名簿登録者数	人	629	437	400	481	900	×
2	2	4	社会福祉協議会や支部社会福祉協議会、市で開催しているサロンの開催箇所数	箇所	83	115	115	106	100	○
2	3		鴻巣市が子育てしやすいと思う保護者の割合	%	61.3	71.6	66.5	65.3	66.7	△
2	3		合計特殊出生率	人	1.24	1.20	1.10	1.14	1.24	×
2	3	1	幼稚園・保育所・認定こども園などの待機児童数	人	0	0	3	0.6	0	×
2	3	1	「一時預かり事業」のサービスを利用できなかった件数	件	0	0	0	0	0	○
2	3	1	「病児・病後児保育」のサービスを利用できなかった件数	件	0	0	0	4	0	○
2	3	2	子育てに不安を持っている保護者の割合	%	42.4	45.1	39.8	42.2	33.3	△
2	3	2	育てにくさを感じている方の中で、育てにくさを感じたときに対処できる親の割合(3・4か月児、1歳6か月児、3歳児)	%	84.9	83.6	77.9	82.6	90.0	×
2	3	2	養育相談を含む児童虐待などの相談件数	件	247	410	403	362	315	○
2	3	3	放課後の居場所がないと思う小学生保護者の割合	%	58.5	29.7	30.0	42.9	33.3	○
2	3	3	児童センター利用者数	人	131,101	63,629	91,843	107,851	157,000	×
2	3	3	放課後児童クラブ待機児童数	人	0	0	0	0	0	○
2	3	3	放課後子ども教室参加者数	人	987	669	750	854	1,700	×
2	3	4	乳幼児健診の平均受診率	%	96.1	97.8	98.6	98.1	97.5	○
2	3	4	予防接種率	%	94.8	99.5	97.3	96.8	98.5	△
2	3	4	むし歯のない3歳児の割合	%	88.8	92.9	93.1	90.7	89.5	○
2	3	5	夫婦の予定子ども数	人	2.04	1.97	2.07	2.02	2.10	△
2	3	5	未婚者の希望子ども数	人	1.91	1.62	1.60	1.73	2.00	×
2	3	5	人口1,000人あたり婚姻率	‰	3.8	3.3	3.4	3.6	4.0	×
2	4		介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合	%	73.0	73.2	74.1	73.8	75.0	△
2	4		自立している高齢者の割合	%	87.4	87.5	87.4	87.4	88.0	×
2	4	1	生きがいを持っている高齢者の割合	%	71.9	72.0	72.9	74.9	75.0	△
2	4	1	新規要介護認定者出現率	%	2.0	2.1	2.4	2.3	1.9	×
2	4	2	日常生活支援の延べ利用者数	人	1,755	4,547	4,395	2,965	2,000	○
2	4	2	高齢者虐待件数	件	7	17	18	14.2	5	×
2	4	3	介護保険サービスの満足度(3年に1度)	%	—	—	—	—	75.0	—
2	4	3	認定不服に関する審査請求件数	件	1	0	0	0	0	○
2	4	3	入所待機者数(要介護度3以上)	人	157	130	138	152	120	△
2	4	4	医療との連携による在宅生活ケア件数	件	—	55	60	62	25	○
2	4	4	関係機関からの医療介護連携に関する情報提供件数	件	—	14	10	22	50	×
2	4	5	介護保険料 現年度収納率	%	99.32	99.77	99.75	99.65	99.50	○
2	4	5	介護保険1人あたり給付費	円	120,889	136,527	137,947	136,003	120,000	×
2	4	5	後期高齢者医療保険料 現年度収納率	%	99.71	99.86	99.85	99.75	99.75	○
2	4	5	後期高齢者1人あたり医療費	円	824,009	754,033	753,465	774,944	820,000	○

政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
2	5		在宅でサービスを利用している障がい者の割合	%	87.1	91.5	91.5	90.6	90.0	○
2	5	1	在宅福祉サービス利用者数	人	647	943	971	871	780	○
2	5	2	状態にあった療育・指導を受けていると思う保護者割合	%	86.0	92.0	92.9	89.8	90.0	○
2	5	2	療育相談を受けている0歳から18歳までの年間のべ利用者数	人	126	319	327	208	156	○
2	5	2	療育サービス年間のべ利用者数	人	1,316	1,987	1,938	1,751	1,394	○
2	5	3	障がい者の就労数(累計) (就労支援センター登録者のうち)	人	140	273	339	—	300	○
2	5	3	障がい者の就労割合 (就労支援センター登録者のうち)	%	47.1	50.3	55.7	49.9	50.0	○
2	5	4	啓発活動の回数	回	26	43	45	41	50	△
2	6	1	生活困窮者からの相談数	件	243	4907	4,005	1,906	380	○
2	6	1	自立支援プランで改善が見られた終了者数	人	8	1	3	4.6	15	×
2	6	2	生活保護受給世帯数	世帯	602	665	663	657	780	△
2	6	2	自立による生活保護廃止世帯数	世帯	12	11	11	17	20	△
3	1		学校での生活に満足していると回答している児童生徒の割合	%	90.8	91.4	92.5	92.3	93.5	△
3	1	1	学習に対して意欲をもっている児童の割合	%	87.0	81.6	80.5	83.1	91.0	×
3	1	1	学習に対して意欲をもっている生徒の割合	%	69.5	71.4	70.5	71.9	77.0	△
3	1	1	埼玉県学力・学習状況調査の正答率において、県平均を上 回った学校の割合(小学校)	%	41.2	57.9	45.6	48.1	85.1	△
3	1	1	埼玉県学力・学習状況調査の正答率において、県平均を上 回った学校の割合(中学校)	%	53.1	51.6	46.9	49.1	87.5	×
3	1	2	規律ある態度の児童の割合	%	92.1	87.9	86.9	88.7	93.0	×
3	1	2	規律ある態度の生徒の割合	%	92.9	90.1	89.0	89.6	94.0	×
3	1	2	不登校児童生徒の割合(小学校)	%	0.36	0.50	0.64	0.50	0.22	×
3	1	2	不登校児童生徒の割合(中学校)	%	2.92	3.96	5.47	3.77	2.10	×
3	1	3	健康的な生活を送っている児童生徒の割合(毎日朝食を食 べると回答)	%	97.5	96.4	97.3	97.4	98.0	×
3	1	3	健康的な生活を送っている児童生徒の割合(1週間のうち1 時間以上運動をすると回答)	%	79.8	80.1	88.0	87.2	85.0	○
3	1	3	新体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク(A,B,C)の児童 の割合	%	84.9	—	77.7	83.1	88.0	×
3	1	3	新体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク(A,B,C)の生徒 の割合	%	83.5	—	83.5	85.4	86.0	△
3	1	4	施設維持管理上の不具合による教育支障件数	件	0	0	0	0	0	○
3	1	5	標準規模(12学級以上)小学校の割合	%	47.4	57.9	57.9	53.7	63.2	△
3	1	6	学校・家庭・地域が連携していると思う保護者の割合	%	92.4	73.7	90.5	89.6	92.4	×
3	1	6	学校応援団を含めた学校ボランティア数の児童生徒数に対 する割合	%	38.6	30.4	32.2	36.5	46.0	×
3	1	6	研修や研究会での成果を教育活動に積極的に反映させて いると回答した学校の割合	%	48.2	55.9	77.8	59.3	85.2	△
3	2		生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	55.0	50.4	56.6	54.6	61.0	△
3	2	1	生涯学習機会に関する満足度	%	73.5	78.0	77.5	76.6	79.8	△
3	2	1	生涯学習講座参加者数	人	15,971	1,550	4,620	9,846	17,200	×
3	2	1	生涯学習の場・施設が充足していると思う市民の割合	%	76.2	78.7	79.5	77.4	82.0	△
3	2	1	青少年健全育成活動の参加者数	人	2,228	78	362	1,732	2,800	×
3	2	2	芸術・文化に親しんでいる市民の割合	%	60.3	40.7	47.4	53.0	65.0	×
3	2	3	市内の指定文化財を知っている市民の割合	%	71.6	65.4	61.4	65.2	74.8	×
3	2	4	市内9公民館利用者数	人	344,380	147,266	208,240	263,291	388,000	×
3	2	4	市内3図書館来館者数	人	610,924	298,088	389,036	485,215	790,000	×
3	2	4	市内4文化施設の年間利用者数 (クレアここのす、ここのすシネマ、花久の里、ひなの里)	人	648,052	392,117	551,109	600,022	731,000	×
3	2	4	生涯学習施設の不具合による利用支障件数	件	0	0	0	0	0	○
3	2	5	国際交流関連団体数	団体	5	3	3	3.2	7	×
3	2	5	異文化交流の機会をもった市民の割合	%	4.2	1.8	2.8	3.5	10.0	×

政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
3	3		週1回以上スポーツをする18歳以上の市民の割合	%	41.7	55.4	59.4	56.2	45.0	○
3	3	1	スポーツイベント・教室参加者数	人	24,320	7,184	9,923	16,938	27,000	×
3	3	1	スポーツイベントの機会が十分だと思う市民の割合	%	74.7	76.5	75.6	75.9	75.0	○
3	3	2	スポーツ施設の年間のべ利用者数	人	836,225	534,187	626,658	730,634	855,000	×
3	3	2	スポーツの場・施設の充足満足度	%	66.8	70.8	71.0	68.6	70.0	○
3	3	2	スポーツ施設維持管理の不具合による利用支障件数	件	6	0	0	1	5	○
3	3	3	スポーツ指導者登録者数	人	493	455	426	456	500	×
3	3	3	総合型地域スポーツクラブ参加者数	人	661	324	254	487	700	×
3	3	3	スポーツ団体登録者数	人	8,378	7,382	6,871	7,513	9,000	×
3	4		人権が尊重されている社会であると思う市民の割合	%	61.2	60.7	62.9	61.3	65.0	△
3	4	1	人権を侵害されたと思う市民の割合	%	12.8	12.7	13.5	12.4	12.0	△
3	4	2	相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができる児童生徒の割合	%	91.4	88.1	87.6	87.7	93.0	×
3	4	3	人権相談件数	件	49	0	19	33	50	×
3	4	4	男女共同参画が実現されていると思う市民の割合	%	50.2	51.1	49.0	50.0	60.0	×
4	1		周辺環境と調和した土地利用がされていると思う市民の割合	%	53.3	58.7	52.6	53.9	56.0	△
4	1	1	市街化区域内の未利用地割合	%	4.75	5.55	2.98	5.04	4.15	○
4	1	2	地区計画・建築協定締結箇所数(累計)	地区	14	14	15	—	15	○
4	1	2	住宅購入・借り換えを目的に、他市へ転出した人の割合	%	8.3	14.6	6.8	9.2	7.0	○
4	2		幹線道路の整備に関する満足度	%	79.6	81.9	79.8	79.3	82.0	△
4	2		生活道路の整備に関する満足度	%	68.8	73.0	72.2	71.0	72.0	○
4	2	1	生活道路改良延長	m	3,078	2,516	1,212	2,040	3,000	×
4	2	2	都市計画道路整備延長【累計】	km	38.37	38.83	38.96	—	39.15	△
4	2	2	幹線道路整備延長【累計】	km	121.9	126.3	150.0	—	122.9	○
4	2	3	道路維持管理上の事故件数	件	6	2	2	3.4	0	△
4	2	3	道路苦情に対する対応件数割合	%	87.7	93.8	91.1	86.2	100.0	△
4	3		道路冠水箇所数	件	25	0	0	12	22	○
4	3		宅地など浸水箇所数	件	0	0	0	4	0	○
4	3	1	流出抑制量(5年間累計)	m ³	19,325	22,466	23,218	—	20,000	○
4	3	2	排水路整備延長	m	4,076.3	418.0	629.9	1,102.0	4,000.0	×
4	3	2	排水施設の修繕割合	%	75.9	89.7	87.4	81.9	80.0	○
4	3	2	調整池延べ容量	m ³	259,579	273,279	273,279	270,539	273,279	○
4	3	2	雨水幹線の整備延長	m	6,240	7,000	7,000	6,936	6,878	○
4	4		秩序ある街区、区画、街並になっていると感じる市民の割合	%	71.5	79.8	77.2	75.7	77.6	△
4	4		市街化区域内人口	人	92,466	92,563	92,429	92,602	92,912	△
4	4	1	再開発地区(A地区、駅通り地区)の公共空地整備率	%	73.9	100.0	100.0	89.6	100.0	○
4	4	1	鴻巣駅周辺流動人口(＝地域経済分析システム(RESAS)における携帯位置情報)	人	122,075	138,958	129,833	123,482	122,806	○
4	4	2	舗装まで整備が完了している区画街路の整備率	%	32.3	53.9	56.5	48.4	49.0	○
4	4	2	仮換地の整備が完了し、利用が可能になった土地の使用収益開始率	%	41.9	57.3	61.6	53.8	56.4	○
4	4	2	土地区画整理事業施行区域内人口	人	2,240	3,068	3,253	2,935	2,924	○
4	4	3	駅の利便性(バス、タクシー、送迎車への乗降など)に関する満足度	%	72.5	79.0	76.6	74.0	75.8	○

政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
4	5		身近に緑に親しめる環境があると思う市民の割合	%	82.7	88.8	90.7	86.1	84.0	○
4	5	1	市民1人あたり公園(緑地)面積	m ²	6.53	7.40	7.39	7.35	7.61	△
4	5	2	住民全体で管理している公園数	件	39	40	40	41	52	△
4	5	2	公園に対する満足度	%	75.0	78.8	78.6	78.2	76.8	○
4	5	2	公園についての苦情件数	件	129	99	106	93	100	○
4	5	3	生物多様性が保たれていると思う市民の割合	%	73.7	78.4	81.0	77.5	78.7	○
5	1		法人市民税額	千円	796,998	734,683	655,563	802,068	904,950	△
5	1		市内事業所数 (確定申告に基づく法人登録件数)	件	2,149	2,153	2,190	2,150	2,275	△
5	1	1	黒字化している事業所数(割合)	%	82.8	84.2	84.2	84.2	88.6	△
5	1	1	廃業事業所数	件	59	52	50	58	55	○
5	1	1	日用品・食料品を市内で買う市民の割合	%	78.0	75.3	72.2	74.2	83.2	×
5	1	2	企業誘致件数(5年間累計)	件	14	17	17	—	19	△
5	1	2	市内法人従業者数	人	21,449	25,257	25,830	23,715	25,590	○
5	1	3	新規法人登録件数	件	95	126	133	118	104	○
5	1	3	起業、研究など相談件数(延べ)	件	0	31	19	18	6	○
5	1	4	市内の新規求職者数	人	728	910	935	912	1,033	△
5	1	4	ジョブサポートこうのすにおける就職者数	人	331	280	352	358	376	△
5	1	4	埼玉県多様な働き方実践企業数【累計】	企業	41	53	58	—	46	○
5	2		耕作放棄地面積	ha	10.1	8.5	8.8	8.6	7.8	△
5	2		農業法人税割額	千円	456	1,412	1,733	1,576	600	○
5	2		農産物収量(米、麦、大豆)	t	米 9,980 麦 1,280 大豆 55	米 9,570 麦 1,640 大豆 26	米 9,820 麦 1,270 大豆 42	米 9,608t 麦 1,443t 大豆 33t	米 10,670 麦 1,350 大豆 59	×
5	2		花き出荷額	千円	1,894,352	1,608,654	1,700,379	1,413,094	1,900,000	×
5	2	1	認定農業者数	人	179	173	162	172	200	×
5	2	1	農地所有適格法人数	法人	22	21	17	20	30	×
5	2	2	かんがい排水路整備率	%	79.2	79.4	79.5	79.4	81.4	△
5	2	2	新たに圃場整備された面積(5年間累計)	ha	0	52.3	57.5	—	89.4	△
5	2	3	学校給食における米の消費量	t	76.8	73.2	87.6	79.0	74.6	○
5	2	3	農産物直売所の販売高	千円	16,310	11,952	16,117	20,821	20,000	○
5	2	3	鴻巣市産の農産物や花を、市内店舗や直売所で購入している市民の割合	%	80.0	78.0	79.6	78.5	85.0	×
5	3		観光客入れ込み客数	人	1,557,620	307,932	464,142	924,640	1,890,000	×
5	3	1	市、観光協会のHPのイベント情報へのアクセス件数	件	170,480	205,999	382,579	391,503	250,000	○
5	3	1	マスコミへの露出件数 新聞(アサヒ、毎日、読売、埼玉)、テレビ、ラジオ	件	—	21	55	31	20	○
5	3	2	観光施設利用者からの施設利用に関する苦情件数	件	0	0	0	0.4	0	○
5	3	2	観光施設の年間利用者数	人	127,644	62,668	107,203	123,653	161,000	×
6	1		過去1年間に自治会活動に参加したことがある市民の割合	%	40.3	32.8	33.9	39.0	45.0	×
6	1		ボランティア・NPO活動を行った市民の割合	%	7.6	6.8	8.9	8.6	13.0	△
6	1	1	自治会加入率	%	80.1	75.0	73.8	75.7	81.0	×
6	1	1	自治会活動に参加したいと思う市民の割合	%	67.6	58.6	60.2	58.7	75.0	×
6	1	2	市民活動団体など登録数	団体	221	330	339	309	310	○
6	1	2	市民活動センターの利用者数	人	169,693	103,010	147,538	158,195	220,000	×
6	1	2	ボランティア活動に参加したいと思う市民の割合	%	44.4	35.0	36.3	36.9	50.0	×
6	1	2	地域花づくり団体数	団体	13	16	15	15	20	△
6	1	3	ボランティアや自治会活動を行うための会議や打合せの場 所の確保に困る市民の割合	%	34.3	31.5	32.5	31.7	25.0	△
6	1	3	コミュニティ施設の利用者数	人	81,583	35,004	58,887	66,816	106,000	×
6	1	3	コミュニティ施設の不具合による利用支障件数	件	0	0	0	0	0	○

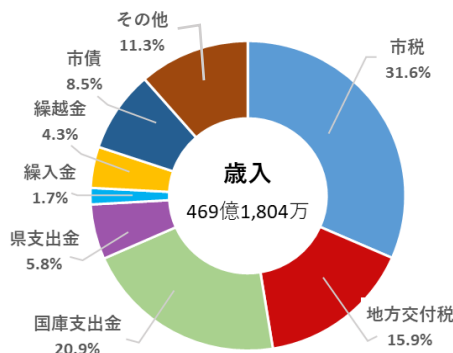
政策 番号	施策 番号	基本 事業 番号	成果指標名	単位	基準値 (H27年度値)	R2年度 実績値	R3年度 実績値	H29～R3 実績値 平均	前期 目標値 (R3年度値)	前期目標値 達成状況
6	2		鴻巣市・市政に関心を持っている市民の割合	%	66.0	66.6	64.7	64.8	70.0	×
6	2		市民協働のまちづくりが進められていると思う市民の割合	%	54.7	54.7	56.7	54.3	58.0	△
6	2	1	市民の意見や考えを行政に伝える場が身近に確保されていると思う市民の割合	%	83.2	83.3	83.3	82.8	84.0	△
6	2	1	市民の声を聴くための各種チャンネルへの参加総数	人	3,197	664	994	2,030	3,360	×
6	2	2	市からの情報量、内容に満足している市民の割合	%	91.2	91.1	90.9	90.7	92.0	×
6	2	2	ホームページのアクセス件数	件	1,196,515	3,021,090	2,836,116	2,111,585	1,300,000	○
6	2	2	広報紙の閲読率	%	87.3	86.1	82.9	85.0	87.3	×
6	2	3	附属機関における公募委員の割合	%	27.7	33.3	33.9	30.1	30.0	○
6	2	4	情報公開に係る公開決定変更件数	件	1	0	0	0	0	○
6	2	4	議事録を公開している審議会などの割合	%	100	100	100	100.0	100	○
6	2	5	シティプロモーション活動のプレスリリース件数	件	7	26	32	22	12	○
6	2	5	この1年間で知人・友人に対し、鴻巣市の魅力を伝えたことのある市民の割合	%	83.6	79.9	82.7	80.9	90.0	×
6	2	5	ホームページを見て、鴻巣市に魅力を感じて転入した割合	%	10.5	19.5	28.6	17.7	20.0	○
6	3		施策成果目標の達成率	%	—	46.7	37.8	36.5	100.0	×
6	3		経常収支比率	%	89.5	93.6	90.2	92.5	89.5	×
6	3	1	財政力指数	—	0.742	0.707	0.689	—	0.700	×
6	3	1	将来負担比率	%	26.5	8.9	8.0	10.7	50.0	○
6	3	1	実質公債費比率	%	3.5	4.3	4.1	4.3	3.0	×
6	3	2	基本事業成果目標の達成率	%	—	38.8	40.5	34.6	100.0	×
6	3	3	市民1人あたりの公共施設等維持管理費	円	2,915	4,191	4,216	3,797	3,000	×
6	3	3	公共施設(建築物)総数	施設	159	156	157	157	154	△
6	3	4	個人情報漏えい件数	件	1	0	0	0	0	○
6	3	4	基幹系システム(税・住民基本台帳)の安定稼働率	%	99.9	99.9	100.0	99.98	100.0	○
6	3	4	庁内ネットワークの安定稼働率	%	99.9	100	99.8	99.94	100.0	△
6	3	5	適材適所の人材配置がなされていると思う市職員の割合	%	70.1	82.1	78.2	78.7	80.0	△
6	3	5	民間活力導入件数	件	83	92	92	85.4	90	○
6	3	6	職員の応対や仕事ぶりに満足している市民の割合	%	80.3	83.2	83.2	83.5	85.0	△
6	3	6	資質が向上していると思う市職員の割合	%	70.9	88.5	85.5	85.1	80.0	○
6	3	6	質の高い業務を遂行していると思う市職員の割合	%	72.8	94.2	94.0	89.9	80.0	○

※表中「前期目標値 達成状況」の見方

達成状況		評価方法
達成	○	「令和3年度実績値」or「平成29年度～令和3年度までの実績値の平均値」が、「前期目標値」を達成した成果指標
未達成だが 向上	△	「令和3年度実績値」or「平成29年度～令和3年度までの実績値の平均値」が、「前期目標値」を未達成であるが、「基準値(平成27年度値)」と比較して向上した成果指標
横ばい or 悪化	×	「令和3年度実績値」or「平成29年度～令和3年度までの実績値の平均値」が、「前期目標値」を未達成であり、「基準値(平成27年度値)」と比較して、横ばい or 悪化した成果指標
比較不可		成果指標の取得がやむをえない理由で不可能であった指標

(4) 一般会計決算（令和３年度）

一般会計歳入



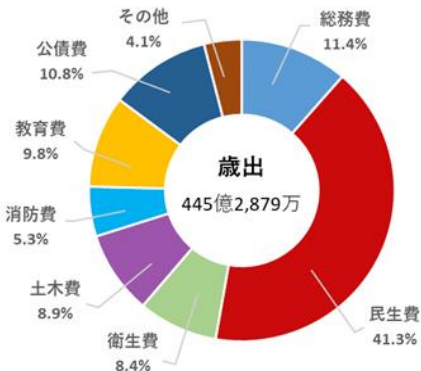
令和３年度の歳入総額は４６９億１，８０４万円となり、前年度と比較すると８０億５１６万円、１４．６％の減少となりました。

歳入内訳

単位:千円

区 分	決算 収入済額	合計に対する 割合(%)	前年度比	増減率 (%)
市 税	14,810,331	31.6	△ 392,781	△ 2.6
地 方 交 付 税	7,454,961	15.9	1,058,109	16.5
国 庫 支 出 金	9,805,847	20.9	△ 9,695,797	△ 49.7
県 支 出 金	2,699,547	5.8	56,400	2.1
繰 入 金	803,006	1.7	317,147	65.3
繰 越 金	2,018,648	4.3	241,025	13.6
市 債	3,977,694	8.5	△ 143,651	△ 3.5
そ の 他	5,348,014	11.3	554,384	11.6
合 計	46,918,048	100.0	△ 8,005,164	△ 14.6

一般会計歳出



令和３年度の歳出総額は、４４５億２，８７９万円となり、前年度と比較すると８３億７，５７７万円、１５．８％の減少となりました。

目的別歳出内訳

単位:千円

区 分	決算 支出済額	合計に対する 割合(%)	前年度比	増減率 (%)
総 務 費	5,084,689	11.4	△ 10,654,110	△ 67.7
民 生 費	18,404,818	41.3	2,608,333	16.5
衛 生 費	3,755,717	8.4	484,933	14.8
土 木 費	3,962,468	8.9	660,559	20.0
消 防 費	2,370,309	5.3	549,682	30.2
教 育 費	4,384,375	9.8	△ 2,162,583	△ 33.0
公 債 費	4,797,949	10.8	92,744	2.0
そ の 他	1,768,466	4.1	44,668	2.6
合 計	44,528,791	100.0	△ 8,375,774	△ 15.8

3 施策・基本事業別評価表の見方

まちづくり報告書では、政策体系の全ての施策・基本事業に、その目的と目的達成状況（成果指標）、事業の評価について掲載しています。

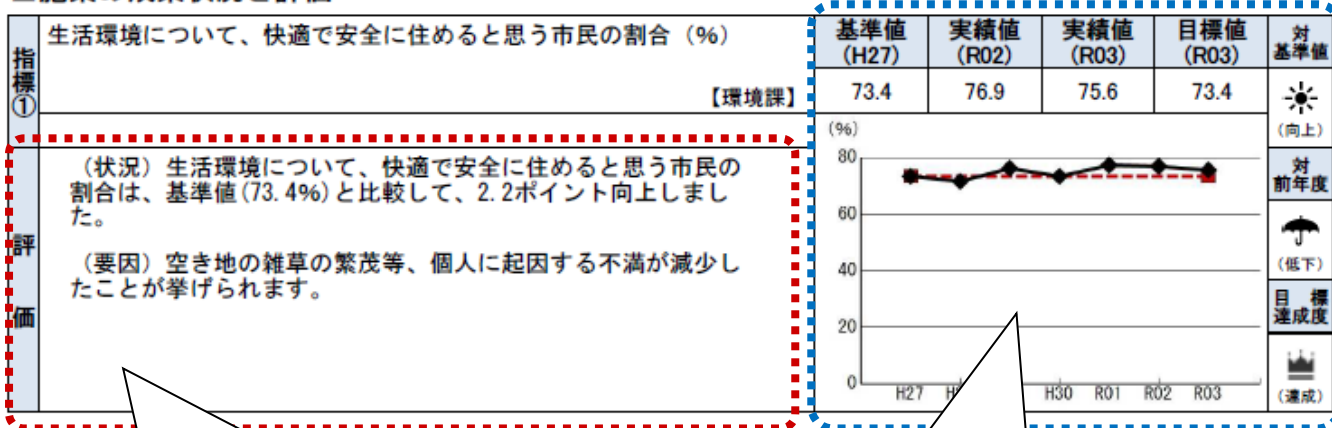
政策 01 安全・安心に関する政策

施策 01 生活環境の整備

あるべき姿

快適で安全な生活環境が維持されています。

■施策の成果状況と評価



評価として、基準値との比較による「現状把握」「原因分析（達成・未達成要因）」について記載しています。

成果指標の年度別推移をグラフで表しています。